

公募：東北大学大学院法学研究科教員公募（女性限定公募）

東北大学大学院法学研究科は教授ポストを増設し、女性限定公募を行います。

本措置は、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）」の規定に基づく「ポジティブ・アクション」の一環として実施します。本公募は、女性教員比率を是正の現状を積極的に改善し、かつ大学全体の研究力および教育力を強化することを目指すものです。

概要:

職名:	教授
募集分野	ジェンダー・多様性に関する法学・政治学分野
募集人員	1名
雇用形態:	任期無
就業場所:	大学院法学研究科 宮城県仙台市青葉区川内 27 - 1
応募資格	<ul style="list-style-type: none">● 就任時に博士号の学位を有する者● 上記の専門分野において、顕著な業績を有する者● 業務遂行上の支障がないレベルの日本語能力
応募方法	以下の事前申請フォームに登録後、送付される個別の応募フォームに必要書類をアップロードする https://jotform.com/252640500891453
応募締切	2026年5月31日
雇用開始日	2026年11月1日以降
問い合わせ先	kobo_law@grp.tohoku.ac.jp

公募:

法学研究科 任期なし 教授

公募の背景と目的:

この度、本学の研究力および教育力を一層強化するための戦略的施策として、女性研究者を対象とした教授職ポストを増設し、公募を実施します。国内外から優れた女性研究者が意思決定層に参画し、その多様な視点やアプローチが研究現場にもたらされることは、既存の学問領域に新たなブレイクスルーを生み出す原動力となります。また、多様なロールモデルの存在は、次世代の人材育成においても極めて高い教育効果をもたらします。

本公募は、DEI 推進およびジェンダーパリティの実現を目指す本学が、「男女雇用機会均等法」第8条(女性労働者に係る措置に関する特例の規定に基づくポジティブ・アクションの一環として)に基づき実施します。これは単なる数の改善にとどまらず、女性研究者の参画を加速させることで、東北大学全体のパフォーマンスを最大化させ、世界トップレベルの研究大学へと進化することを目的としています。

東北大学大学院法学研究科は教授の候補者を募集しています。選ばれた方は、ジェンダー・多様性に関する法学・政治学の分野の研究および教育活動に従事します。

研究活動にあたっては、その成果の国際発信を積極的に行い、研究分野において高い影響力を持つ学術論文を執筆することが強く期待されており、定期的に業績審査が行われます。また、選ばれた方は、研究科の教育活動の一環として、専門分野に関する修士課程(専門職大学院を含む)・博士課程及び学部の科目を担当します。

法学研究科では、東北大学の国際卓越研究大学研究等体制強化計画に基づき、日本の国家・社会を支える従来からの法学・政治学の基盤的研究を補強しつつ、応用分野へ展開すると共に、国際化を進展させることを目標としています。そのため、複雑化・多様化する現代社会における、法又は政治のあり方についてジェンダー又は多様性の観点から理論的かつ実証的に探求する研究者を求めています。国際社会の先端的又は重要な課題に関心を持ち、先進的な研究を行う意欲を有する研究者を歓迎します。

応募資格:

就任時に博士号を有することが求められます。

このポジションの候補者には、業務遂行上の支障がないレベル又はそれに近いレベルの日本語能力を有することが求められます。また、募集分野において優れた研究業績を有し、その分野に関する教育・研究に携わるとともに、本学構成員の多様性を促進するための活動にも積極的に参画することが期待されます。

応募方法:

下記の事前申請フォームにご登録いただいた後、電子メールにて個別の応募フォームを送付いたします。当該応募フォームにて、希望部局を選択の上、以下1～9の書類をそれぞれ別個のPDF形式ファイルとしてアップロードしてください。3は応募フォーム上の該当欄に直接入力してください。

1. カバーレター
2. 履歴書(写真貼付)(所定様式)<https://www.tohoku.ac.jp/en/news/documents/resume.xlsx>
3. 研究者 ID に関する情報
(Scopus Author ID・ORCID iD・Researchmap ※応募フォームから直接入力してください。)研究者 ID を持っていない場合は、全学術論文のリストを提出してください。
4. 主要な研究業績3点以内
5. 各種研究費採択状況
6. 国際会議講演一覧
7. 過去の研究活動の要約([2ページ程度])
8. 法学研究科の目標に関連する今後の研究計画([2ページ程度])
9. 推薦状2通

提出書類は、日本語・英語のいずれで作成しても構いませんが、「8.法学研究科の目標に関連する今後の研究計画」は日本語で作成してください。

事前申請フォーム:<https://jotform.com/252640500891453>

応募締切:2026年5月31日

選考方法:

選考委員会における書類審査を行った後、プレゼンテーション等をお願いする場合があります。プレゼンテーション等には、候補者と直接対面するための訪問が含まれることがあります。なお、選考委員会は、特に国際学術誌における研究業績及び単著の書籍の出版業績を重視して、募集分野における研究業績を評価します。

雇用開始日:

雇用開始日は2026年11月1日以降

個人研究室の割り当ておよび宿舎:

選ばれた方には、法学研究科、宮城県仙台市青葉区川内27-1のキャンパス内に個人研究室が割り当てられます。また、大学の宿舎については、空き状況に応じて入居のご案内が可能です。

待遇:

年俸制。年俸額は東北大学職員就業規則に基づき、経験及び業績に応じて決定します。

研究費:

50万円／年の基盤研究支援費に加えて、採用から最長3年間、最大800万円／年のスタートアップ研究費が提供されます。※採用初年度の研究費は、着任月に応じ、月割りで提供されます。

社会保険:

文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険加入

年次有給休暇:

職員は、毎年20日の年次有給休暇を取得する権利があります。付与される日数は1月1日を基準に計算されます。毎年、前年度の未使用の有給休暇(最大20日まで)が繰り越され、20日が追加されます。初年度の年次有給休暇は、開始日を基に計算されます(例えば、開始日が4月1日の場合、残りの9か月分として15日が付与されます)。

東北大学の DEI 推進:

・東北大学は多様性、公正性、包摂性(Diversity, Equity & Inclusion : DEI)を向上させる活動を推進しております。

東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>

・本学の DEI に関する研究支援・両立支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/support_program/

人事企画部 WEB ページ

<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>

・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員22名)及び青葉山みどり保育園(定員116名)の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園(定員120名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

・学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/support_program/consulting/for_minority/